

タッチキー開発受託のご提案

弊社タッチキーをこんな用途に

- ・一度はタッチキーの採用を見送った製品に
設置場所に基板が入らず設置できなかった・・・
タッチキーを検討したが、ノイズ耐性を確保できず断念した・・・
そんな製品に再検討してみませんか？

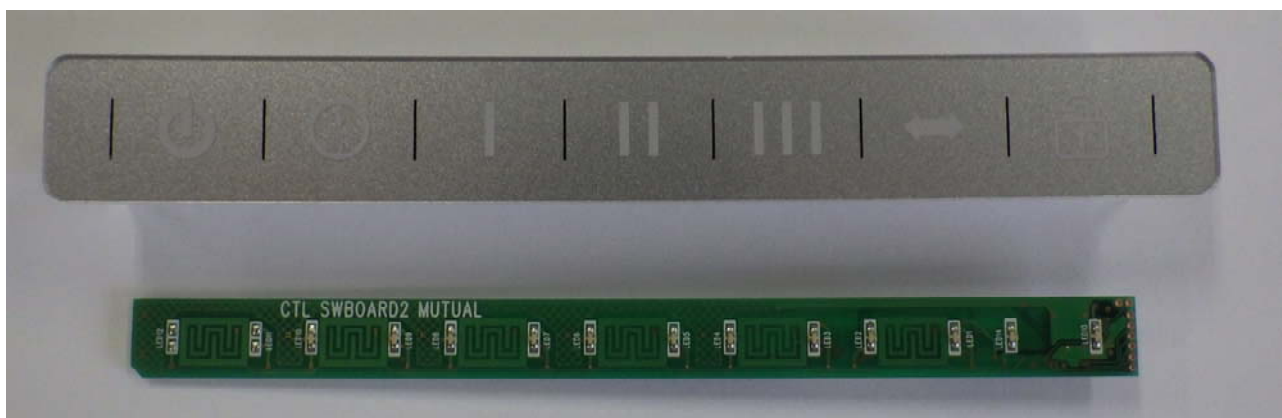
例えば

- ・狭い場所にタッチキーを設置する為、小型にしたい
- ・高ノイズ耐性が要求されるシステムに使いたい 等

横山の強み！

近年は製品の小型化が進んでおり、ルネサスが推奨するレイアウトパターンを逸脱する基板設計となってしまう場合もあります。

弊社では、チューニングツールの自動調整だけでは対応できなかった様々な設置場所での動作を独自の調整ノウハウによりサポートします。



小型タッチキー基板の特徴

・小型

弊社独自の調整ノウハウにより、ルネサスが推奨するレイアウト外となる小型基板で相互容量方式のタッチキー検出を実現

基板サイズ：147 × 11.5 mm

タッチキー電極形状：10 × 7 mm

・高ノイズ耐性

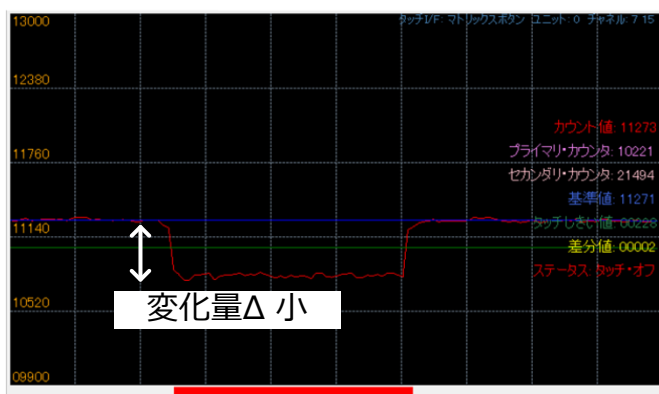
伝導性イミュニティ試験にて、IEC61000-4-6 レベル3準拠(産業機器グレード)をクリア

・基板外形をルネサス推奨レイアウトで設計した場合と比べて半分以下(当社比)の寸法で実現。

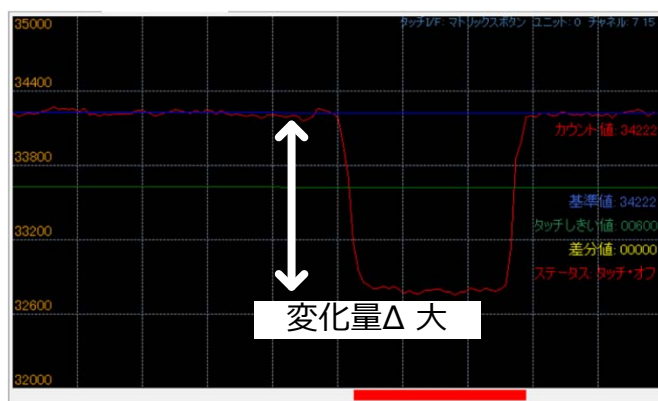
表. ルネサス推奨レイアウトとの外形比較

	外形サイズ
横山製小型タッチキー基板	147 × 11.5 mm
ルネサス推奨レイアウト	147 × 25 mm(推定)

図. 外形サイズ147×11.5mmで、ルネサスチューニングツールと比較



チューニングツールによる
デフォルト調整



弊社独自調整

・ルネサスが推奨するレイアウト外となる小型基板でも高感度なタッチキー検出を実現

